

【実施報告】出前講座「がんってどんな病気？」を開催しました。

◎8年生の皆さんは、とても真剣な眼差しで講義に耳を傾けていました。講義内で実施したクイズにも、真面目に考えながら意見を出し合い、協力して取り組む姿が見られました。

★ 開催概要

日時: 2026年7月2日(木) 10:35~11:25

会場: 小山市立絹義務教育学校 英語活動室

対象: 8年生、教職員の皆さま(参加人数: 26名)

📷 当日の様子



がん薬物療法看護認定看護師が講義を行いました。講義では、まず「がんって何か」から始まり、なぜ「がん」になるのか、がん予防のためにできることや早期発見の重要性について、クイズを交えながら分かりやすく説明しました。さらに、「病気になった人を支えることの大切さ」や「自分の命も周りの人の命も大切にすること」についてもお伝えしました。

💬 受講者の皆さまの感想(抜粋)

- ・「がん」は特別な人だけになる病気ではなく、誰でも起こる可能性があることを知った。
- ・「がん」は、健康的な生活習慣をすることで防止や確率を減らすことができることが分かり、大人になっても禁煙や禁酒を徹底していきたい。
- ・今まで、がんについて深く考えたことはなかったが、講座を通して考え直すことができた。毎日健康に生きていきたい。また、日頃の食生活や適度な運動が大切だと分かった。
- ・父や母にも「がん」にならないために規則正しい生活をして、定期的に検診を受けることが大切だということを伝えたい。

💬 病院より

・講義の内容を、自分自身や家族のこととして受け止めてくださったことを、とても嬉しく思います。がんは、正しい知識を持つことで予防できるものもあり、早期に発見することで治療につながる病気です。これからも規則正しい生活を心がけ、自分や大切な人の健康について考えるきっかけにいただければ幸いです。

生徒の皆さんが真剣に耳を傾け、積極的に参加してくださったおかげで、とても充実した楽しい時間となりました。ありがとうございました。